

清友

No. 90

2017年2月



小石川後楽園の白梅

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541

今年も楽しく 清掃退職者会 新春の集い



「参加者のひとこと」のシーン

1月21日に、小石川後楽園 涵徳亭で「新春の集い」を開催。24名（来賓3名含む）が参加しました。

戸張副会長の司会で進行、庄司会長は「安倍政治を終わらせる闘いと、会の発展」へ向けた取組みの強化を訴えました。来賓の桐田東京清掃委員長は「戦争法廃止闘争をはじめ闘いの場にいつも退職者会の旗が立っている」と謝意を述べた上で、「退職者会とともに平和と民主主義を守る闘いを強化する」ことを強調、小

林都庁退副会長は「清掃退の豊かな取組みに敬意を表す」と持ち上げ、「ともに闘う」決意を明らかにしました。

渡辺幹事の音頭で乾杯した後、懇親に移り、和やかな交歓の輪が広がりました。話しは尽きない様子でしたが、頃合いを見計らい、恒例の参加者全員から「ごあいさつ」。



長寿のお祝いが渡邊正勝さんに



開運じゃんけん大会「一番福」は小林守さん

様々な分野の活動や、趣味の話など、各会員の活動領域の豊富さを示す発言に感心し、かつ爆笑しました。続いて、今年取り入れた二つの新しい催しに移りました。一つ目は「長寿のお祝い」です。傘寿以上の方と今年喜寿になる参加者に記念品が渡されました。二つ目は、「開運じゃんけん大会」です。全員でじゃんけんを行い、勝者に「一番福」の栄誉と副賞が贈られ、二番福以下全員にもちよっぴりの「福」がありました。大いに盛り上がる中、名残を惜しみつつ、最後は、丹野副会長の音頭で団結ガンバロー。例年より少し長めの集いを閉じました。今年も楽しく元気ががんばりましょう。

17年度年金額は0.1%引下げ

21年度導入の年金額改訂新ルールが 今回適用されたなら1.1%ダウン

厚生労働省は、1月27日、17年度の年金額を0.1%引下げると発表しました。

総務省調査の「16年の全国消費者物価指数」は、前年比0.1%の下落、「名目手取り賃金変動率」はマイナス1.1%でした。

年金額改定の算出は、「新規裁定者（68歳未満）」は「名目手取り賃金変動率」、「既裁定者（68歳以上）」は「物価指数」を考慮

し改定することになっていますが、物価変動率、賃金変動率ともマイナスで、賃金変動率が物価変動率を下回る場合は物価変動率により改定することになっています。そのため、17年度の年金額は、マイナス0.1%になりました。

なお、年金額がマイナスになるため、マクロ経済スライドによる調整（17年度分指数はマイナス0.5%）は適用されません。

年金額の改定ルール見直し

(1) マクロ経済スライド

年金額がプラスのとき適用する仕組みですが、マイナスのとき（デフレ時）も適用することになります。ただし、年金額実額が下がらないよう調整し、引下げ積み残し分（キャリアオーバー）は、次年度以降の年金額引上げ時に調整されます。2018年4月施行です。

(2) 賃金・物価スライド

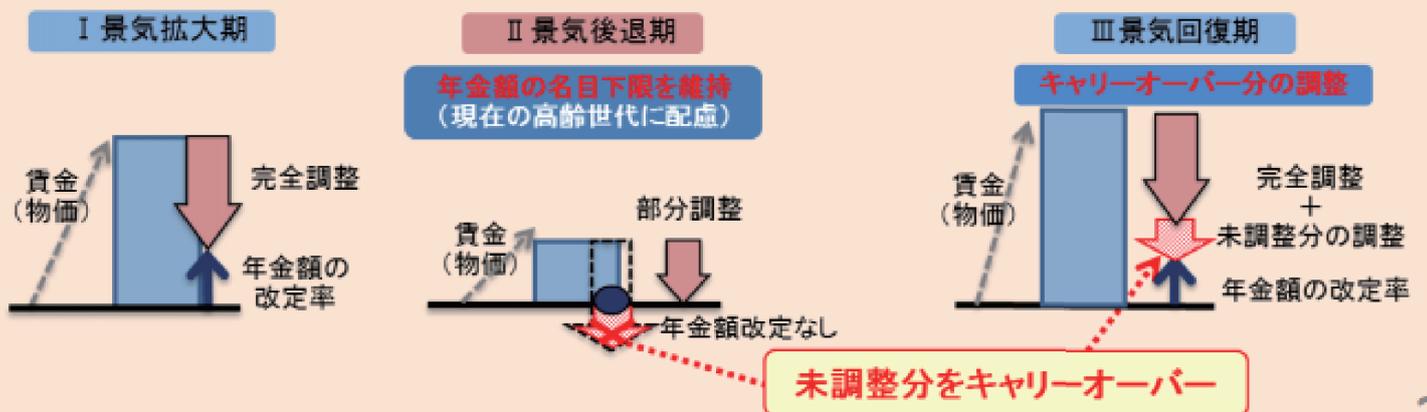
年金額改定は、賃金変動と物価変動の低い方にあわせる方式になります。2021年4月から施行されます。

「マクロ経済スライド」とは

「現役被保険者の減少」と「平均余命の伸び」に基づきスライド調整率を設定、年金改定率から控除する仕組み。
● 17年度指数……公的年金被保険者数の変動率（ $\Delta 0.2\%$ ） \times 平均余命の伸び率（ $\Delta 0.3\%$ ）（2013～15年度平均） $=$ スライド調整率（ $\Delta 0.5\%$ ）

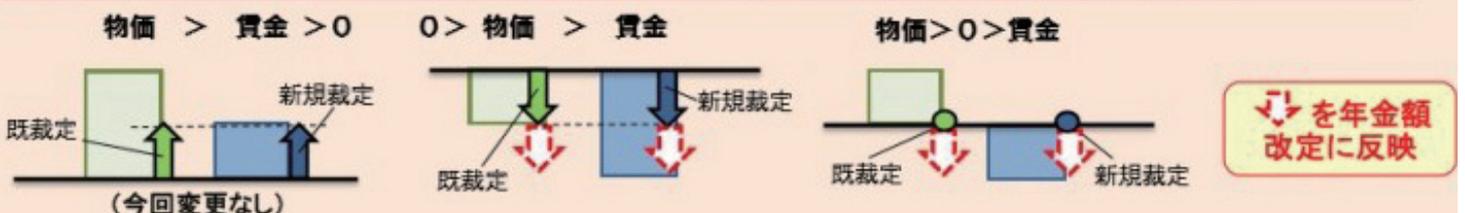
●マクロ経済スライドによる調整ルールの見直し（2018年4月より適用）

景気回復局面においてキャリアオーバー分を早期に調整（高齢者の年金の名目下限は維持）



●賃金・物価スライドの見直し（2021年4月より適用）

年金は世代間の仕送りであることから、現役世代の負担能力が低下しているときは、賃金変動に合わせて改定



現役世代の闘い、前進を願い、共闘

東京清掃の新春団結旗開きは、1月11日、清掃会館隣のホテルメトロポリタンエドモントで開かれ、各友誼組合、各級議員、当局、本部・支部等約240名が参加しました。桐田委員長は、「良質な公共サービスとしての清掃事業の

確立へ向けた取組み」と「平和と民主主義を守る運動を進める」決意を示しました。来賓の宮本自治労都本部委員長は、「混迷する世界情勢や政治情勢下、労働組合の役割をしっかりと果たそう」と訴え、宇賀神特区連書記長は東京清

東京清掃団結旗開き 2017



庄司会長が乾杯の音頭

右から柳・戸張・丹野副会長、庄司会長、吉田全委員長、桐田現委員長、西川区長会会長、当局理事者3名

掃との連携強化を強調しました。また、西川区長会会長は「東京清掃との信頼関係重視」の姿勢を示しました。恒例の鏡開きは、庄司会長、丹野・戸張・柳副会長、吉田前委員長、桐田現委員長、西川区長会会長、当局理事者により行われ、庄司会長が乾杯の音頭をとりました。退職者会は全三役が参加し、各方面の参加者と交流しました。

今年も「現・退一致」の取組みを強め、現役世代の闘いの前進を願い、応援していきたいと思えます。

3月6日に演芸を楽しむ会

ご案内のように、今年「演芸を楽しむ会」は、3月6日に行います。出し物は国立演芸場3月上席、落語協会系の番組です。ト리는柳家小さん、中入り前は春風亭一朝が予定されています。申込みは1月末迄ですが、若干余裕がありま

●日時	3月6日(月) 12時30分集合 13時開演
●出し物	国立演芸場3月上席
●会費	500円(昼食・飲物は各自)
●募集	追加受付中

2月10日 里山歩きと和紙のまちを訪ねるミニツアー(温泉も)

「歩こう会」は、2月10日、秩父の小京都小川町を訪ねる「里山歩きと和紙のまち、温泉でほっこり」を予定しています。わずか344mの里山にしては急峻で鎖場まである「官ノ倉山」へ午前中に登り、午後は「埼玉伝統工芸会館」を訪ね、最後は温泉でほっこり。盛り沢山です。集合時間はちよつと早いのですが、途中参加でも構わないそうです。

参加連絡と問合せは戸枝事務局長へ。



官の倉山山頂

「安倍政治を許さない！」 今年も闘い続けることを確認

1月19日、国会前で今年始めての毎月19日行動「安倍政権の暴走止めよう！自衛隊は南スーダンから撤退を！総がかり行動」が開催され、寒波の襲来にも負けず、約3千人が集まりました。

集会発言では、東京都のローカルテレビ局「東京MXテレビ」が1月2日に報道した情報番組『ニュース女子』で、

沖繩の闘いを誹謗する悪質な報道をしたことに対する抗議行動が紹介されました。この報道の問題点は、政治的に偏っているだけでなく、現地へ行ってほしいのに「現地報告」として報道し、「反対派の暴力行為で高江へリパッドに近づけない」と、全くのウソを事実のように報じたことなどです。この国はどこかおかしくなっていると思わざるを得ません。また、武器輸出反対ネットワークのメンバーは、日

本の企業が軍産学複合体へ大きくシフトしていることに警鐘を鳴らしました。

退職者会は、安倍政治を許さず、戦争法、沖繩、原発の闘いに全力を上げたいと考えています。当面の取組みは、

- ▼毎月19日＝戦争法廃止行動
 - ▼3月20日＝さようなら原発大集会（代々木公園）
- が予定されています。



安倍政権は、福島県の避難指示区域解除を進め、福島産品を食べるよう勧めています。これに対し、1月14日に開かれた「さようなら原発講演会」講師の西尾正道北海道がんセンター名誉院長は「とんでもない。」と批判しています。

政府の原発事故対策方針の多くは、ICRP（国際放射線防護委員会）の基準を基にしています。しかし、このICRPは広島・長崎原爆被害の矮小化を狙い、原発マフィアが乗っ取った民間機関です。放射線被曝で深刻なのは内部被曝です。外部被曝が「薪ストーブで暖をとる」こととしたら、内部被曝は「燃え

盛る薪の小粉を口に入れる」行為に相当するそうです。ICRPは、内部被曝の深刻さを隠し続け、研究対象から除外してしまつたのです。

日本政府の問題点は、このICRP基準「一般人の線量限度は1ミリSv」の20倍の20ミリSvを福島県民に押し付けていることです。しかも、福島県内に設置されている線量計は40%〜90%も低い数値になるよう低減操作されており、「犯罪行為だ」と西尾氏は憤っています。セシウムが空中の粒子と結合し浮遊しているにも関わらず、内部被曝の調査を行わず、チェルノブイリの4倍も高い避難基準が押し付けられています。「福島市も人が住める場所ではない」と西尾氏は警鐘を鳴らしています。これから出てくると想定される内部被曝の影響を誰が責任を取るのでしょうか。原発立地地域でガン死が急増することは、内外の原発立地地域の調査で明らかです。原発は事故が起きなくても危険なのです。原発はただちに廃止すべきです。